



太良町立多良小学校 学校便り 第40号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和3年2月2日発行 文責 校長 副島 和久

マラソン大会！みんな頑張りました！

寒風吹く中の熱い走りに感動しました！

1月29日(金)の午後からマラソン大会を行いました。5時間目に下学年(1,2,3年生)、6時間目に上学年(4,5,6年生)に分かれて、実施しました。寒風が吹くととても寒い中でのマラソン大会でしたが、それぞれに自分の力を振り絞って、最後まで走っている姿が素晴らしかったと思います。1,2年生は約900m、3,4年生は約1100m、5,6年生は約1300mの距離を走ります。小学校の運動場を走った後、校外に出て、隣の中学校の運動場を走り、また、学校に戻ってくるというコースですが、寒い中に、沿道には多くの保護者の方が応援に駆けつけてくださいました。

各学年の上位入賞者は次の通りです。

	1年	2年	3年
1位	每原 章仁 3分35秒	野田 鴻之祐 3分17秒	吉田 悠真 3分58秒
2位	松本 瑛大 3分42秒	岩永 聖生 3分19秒	池田 悠真 4分7秒
3位	岡崎 陽樹 3分45秒	佐藤 洸仁 3分22秒	梅崎 亮成 4分17秒
4位	諸熊 海竜 3分47秒	陣竹 海吏 3分32秒	伊藤 潤汰 4分23秒
5位	森田 夏輝 3分51秒	陣竹 琉我 3分33秒	牟田 悠亜 4分30秒

(敬称略)



(敬称略)

	4年男子	4年女子	5年男子	5年女子	6年男子	6年女子
1位	森川 善太 3分57秒	松下 絢香 3分51秒	今泉 愛李 4分30秒	末次 真耶 4分36秒	佐藤 壮史 4分8秒	松下 莉子 4分43秒
2位	陣取 将吾 3分57秒	陣内 美里 4分00秒	陣竹 彪斗 4分45秒	片山 葵羽 4分40秒	浦津 稜世 4分29秒	坂本 瑠奈 4分49秒
3位	浦津 透真 3分58秒	澁谷 心春 4分26秒	増山 敢一 4分55秒	井川 瑚菜 4分47秒	馬場 國光 4分31秒	針長 星虹 4分55秒

※4年男子は同タイムで2人とも1位です。 ※4年生以上は、男女別に順位をつけています。



学校HPもご覧ください

素晴らしいタイムで颯爽とゴールを走り抜けていく子どもたちはもちろんカッコよかったのですが、おそらく苦手だろうと思われる長距離走に、最後まであきらめずに粘り強く取り組み、顔を歪めながら必死にゴールする子どもたちのカッコよさもありました。マラソン大会の日を迎えるまでも、いろいろな葛藤があったかもしれません。でも、こうして最後までやり抜いたことは自信にしてほしいと思いました。残念ながら、けがや病気で参加できなかった皆さんは、来年の大会を期待しています。



今日は節分です・・・心の鬼を退治しよう！！

今日、2月2日は節分です。「節分」とは、文字通り、「季節を分ける」という意味で、暦の上での「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日を節分と読んだそうですが、現在では、春の始まりである「立春」の前日のみが「節分」として伝えられています。諸説あるそうですが、「季節の変わり目には鬼がくる」という言い伝えがあり、その鬼を追い払うために、豆をまく習慣が定着したそうです。

昨年は「鬼滅の刃」というアニメがとても流行して、大好きな人がたくさんいるようです。その中でも「鬼」が出てきますが、「鬼」とは多分、「目には見えないけれど、よくないこと」を指しているのではないかと思います。つついさぼってしまう「なまけ鬼」、人をあだ名で呼んだり、悪口を言ったりする「いやみ鬼」、自分のいらいを人にぶつけたり、暴力をふるったりする「いらいら鬼」などです。心の中にこんな鬼が住んでいませんか？ もし、いたら、この機会にぜひ退治しましょう。

新年書き方会 鹿島・嬉野・藤津地区審査 入賞者を紹介します！

新年書き方会地区審査において、特選・入選に選ばれた皆さんを紹介します。

特選	毛筆	4年1組	松下	絢香	さん	入選	硬筆	1年1組	松本	瑛太	さん
特選	毛筆	5年1組	岡	彩月	さん	入選	硬筆	2年1組	松本	心花	さん
特選	毛筆	6年1組	小岸	真桜	さん	入選	硬筆	2年1組	山下	幸千	さん
						入選	硬筆	3年2組	中原	遥佳	さん
						入選	毛筆	3年1組	牟田	悠亜	さん
						入選	硬筆	5年1組	下田	夏帆	さん
						入選	硬筆	5年1組	吉田	茉央	さん
						入選	硬筆	5年1組	井川	瑚菜	さん



西日本新聞「ヤング川柳」に紹介されました！

1月30日付けの西日本新聞に、青武さんとかのんさんの作品が紹介されました。お題は「イメージ吟」でした。

【一席】 ロボットのほんとの声が聞きたいな 3年2組 新宮 青武 さん
 【次点】 来月のシミュレーションをしておこう 4年1組 田中かのん さん

【一席】に選ばれた青武さんの作品に対する 選者・真島久美子さんのひとことです。「ほんとの声」が聞けたならば、ロボットは人間になんと言うのでしょうか。ちょっと恐ろしいことを考えたのは私だけではないはず。さてさて友達になれるのでしょうか？ 視点の良い句です。

【お詫び】 学校便り第39号の「ヤング川柳」で紹介していました貞包桜乃さんの学級が誤っていました。3年2組としていましたが、正しくは3年1組です。お詫びして訂正いたします。